



2024年6月24日

各 位

会社名 青山商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 青山 理
(コード番号 8219 東証プライム市場)
問合せ先 取締役兼専務執行役員
グループ経営本部長 山根 康一
兼 総合企画部長
(TEL 084-920-0050)

(訂正・数値データ訂正)

「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2024年5月10日に公表いたしました「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データ(XBRLデータ)にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正箇所

○ 3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表 <添付資料8ページ>

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更) <添付資料16ページ>

(セグメント情報等) <添付資料18ページ、20ページ>

訂正箇所には下線を付しております。

【訂正前】

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	93,102	82,552
受取手形	66	91
売掛金	16,287	18,107
有価証券	—	1,800
商品及び製品	38,796	45,912
仕掛品	577	413
原材料及び貯蔵品	2,605	2,626
営業貸付金	52,889	53,219
その他	3,972	2,540
貸倒引当金	△138	△173
流動資産合計	208,160	207,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	127,376	133,450
減価償却累計額	△93,791	△100,886
建物及び構築物（純額）	33,584	32,563
機械装置及び運搬具	8,168	8,480
減価償却累計額	△7,297	△7,492
機械装置及び運搬具（純額）	870	988
土地	40,489	40,845
リース資産	19,434	22,377
減価償却累計額	△13,106	△15,942
リース資産（純額）	6,327	6,434
建設仮勘定	123	97
その他	15,261	15,618
減価償却累計額	△12,469	△12,734
その他（純額）	2,792	2,884
有形固定資産合計	84,187	83,813
無形固定資産		
のれん	4,377	3,574
その他	4,990	4,958
無形固定資産合計	9,368	8,532
投資その他の資産		
投資有価証券	6,154	7,471
長期貸付金	1,318	1,075
退職給付に係る資産	1	183
繰延税金資産	9,402	10,450
敷金及び保証金	17,064	16,401
投資不動産	5,981	—
減価償却累計額	△5,981	—
その他	800	807
貸倒引当金	△289	△262
投資その他の資産合計	34,453	36,128
固定資産合計	128,009	128,475
繰延資産合計	75	31
資産合計	336,244	335,597

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更)

従来、不動産賃貸収入及び不動産賃貸費用については「営業外収益」及び「営業外費用」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「売上高」及び「売上原価」に計上する方法に変更しております。

この変更は、不動産賃貸収入が安定的な収入源であるとの認識及び不動産賃貸物件の増加による不動産賃貸収入の増加が見込まれること、また、当社の賃貸用不動産を一元管理、運営する部門において、収益性を適切に管理することとなったことなどから、各事業実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「不動産賃貸料」に表示していた2,074百万円は「売上高」に組替えるとともに、「営業外費用」に表示していた「不動産賃貸原価」1,711百万円は「売上原価」に組替えを行っております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「投資不動産（純額）」に表示していた2,769百万円は、有形固定資産の「建物及び構築物（純額）」に388百万円、「土地」に2,381百万円、「その他」に0百万円組替えを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント								その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表 計上額 (注)3
	ビジネス ウェア 事業	カード 事業	印刷・ メディア 事業	雑貨販売 事業	総合 リペア サービス 事業	フラン チャイ ジー 事業	不動産 事業	計				
	(省略)											
セグメント資産	171,396	69,615	7,964	7,049	18,103	10,260	3,964	288,354	1,406	289,760	45,837	335,597
	(省略)											

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント								その他	調整額	合計
	ビジネス ウェア 事業 (注)1	カード 事業	印刷・ メディア 事業	雑貨販売 事業	総合 リペア サービス 事業	フラン チャイ ジー 事業	不動産 事業	計			
減損損失	562	—	—	63	42	68	—	736	418	△70	1,084

【訂正後】

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	93,102	82,552
受取手形	66	91
売掛金	16,287	18,107
有価証券	—	1,800
商品及び製品	38,796	45,912
仕掛品	577	413
原材料及び貯蔵品	2,605	2,626
営業貸付金	52,889	53,219
その他	3,972	2,540
貸倒引当金	△138	△173
流動資産合計	208,160	207,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	133,302	133,450
減価償却累計額	△99,717	△100,886
建物及び構築物（純額）	33,584	32,563
機械装置及び運搬具	8,168	8,480
減価償却累計額	△7,297	△7,492
機械装置及び運搬具（純額）	870	988
土地	40,489	40,845
リース資産	19,434	22,377
減価償却累計額	△13,106	△15,942
リース資産（純額）	6,327	6,434
建設仮勘定	123	97
その他	15,317	15,618
減価償却累計額	△12,525	△12,734
その他（純額）	2,792	2,884
有形固定資産合計	84,187	83,813
無形固定資産		
のれん	4,377	3,574
その他	4,990	4,958
無形固定資産合計	9,368	8,532
投資その他の資産		
投資有価証券	6,154	7,471
長期貸付金	1,318	1,075
退職給付に係る資産	1	183
繰延税金資産	9,402	10,450
敷金及び保証金	17,064	16,401
その他	800	807
貸倒引当金	△289	△262
投資その他の資産合計	34,453	36,128
固定資産合計	128,009	128,475
繰延資産合計	75	31
資産合計	336,244	335,597

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更)

従来、不動産賃貸収入及び不動産賃貸費用については「営業外収益」及び「営業外費用」に計上してまいりましたが、当連結会計年度より「売上高」及び「売上原価」に計上する方法に変更しております。

この変更は、不動産賃貸収入が安定的な収入源であるとの認識及び不動産賃貸物件の増加による不動産賃貸収入の増加が見込まれること、また、当社の賃貸用不動産を一元管理、運営する部門において、収益性を適切に管理することとなったことなどから、各事業実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「不動産賃貸料」に表示していた2,074百万円は「売上高」に組替えるとともに、「営業外費用」に表示していた「不動産賃貸原価」1,711百万円は「売上原価」に組替えを行っております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「投資不動産」に表示していた8,751百万円は、有形固定資産の「建物及び構築物」に6,314百万円、「土地」に2,381百万円、「その他」に56百万円として組替え、「投資その他の資産」の「減価償却累計額」に表示していた△5,981百万円は、「有形固定資産」の「建物及び構築物」の「減価償却累計額」に△5,925百万円、「その他」の「減価償却累計額」に△56百万円として組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント								その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表 計上額 (注)3
	ビジネス ウェア 事業	カード 事業	印刷・ メディア 事業	雑貨販売 事業	総合 リペア サービス 事業	フラン チャイ ジー 事業	不動産 事業	計				
	(省略)											
セグメント資産	171,484	69,615	7,964	7,049	18,103	10,172	3,964	288,354	1,406	289,760	45,837	335,597
	(省略)											

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント								その他	調整額	合計
	ビジネス ウェア 事業	カード 事業	印刷・ メディア 事業	雑貨販売 事業	総合 リペア サービス 事業	フラン チャイ ジー 事業	不動産 事業	計			
減損損失	473	—	—	63	42	156	—	736	418	△70	1,084

2. 訂正理由

上記箇所の記載表示に誤りが判明したため。

以上